



多様化する家族

婚活・卒婚・同性婚…

どうなる？ わたしたちの家族

参加費無料

婚活、卒婚、同性婚など、近年、家族のあり方が多様化しています。高まる未婚率、本人の思いと親との葛藤、仕事と子育ての重い負担、自由へのあこがれなどなど、新聞の人生相談、当事者支援の活動、女性の電話相談、そして調査研究からなにが見えているか、第一線で活躍している3人が語り尽くします。

日時

3 / 21 (木・祝)
13:30 ~ 15:30

会場

旭川市市民活動交流センターCoCoDe
(旭川市宮前1条3丁目3-30)

定員

60名 (先着順)

対象

どなたでも



山田 昌弘 やまだ まさひろ

(中央大学文学部教授)

「パラサイト・シングル」のことばで有名な家族社会学の第一人者。世界の家族事情について詳しく、また読売新聞の人生相談の回答者として、家族の悩みに精通しています。



広岡 守穂 ひろおか もりほ

(中央大学法学部教授)

卒婚はのびやかな夫婦関係。離婚とはちがいます。卒婚を実践することで、よくマスコミに露出しています。夫婦の悩みにくわしい。『男だって子育て』で、元祖イクメンといわれています。



神谷 悠介 かみや ゆうすけ

(中央大学社会科学研究所客員研究員)

男性同性愛者カップルの生活実態について研究しています。社会調査の手法に詳しく、ジェンダーやセクシュアリティを論じる新進気鋭の家族社会学者です。

司会

勝浦 恭子 かつうら きょうこ

(ライター/ウィメンズネット旭川副代表)

申込み・お問い合わせ

旭川市市民活動交流センターCoCoDe
(旭川市宮前1条3丁目3-30)

☎0166-74-4151

✉ info@cocode.jp FAX 0166-39-2131

主催 中央大学社会科学研究所

共催 NPO法人旭川NPOサポートセンター/ NPO法人旅とびあ北海道/ ウィメンズネット旭川

後援 旭川市